

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用									
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置									
1	女 60代	残尿感 (高血圧、高脂血症、膀胱炎、うつ)	7.5g 32日間	薬剤性肝炎 開始6年前 投与開始日 投与5日目 投与26日目 投与31日目 投与32日目 (投与中止日) 中止1日後 中止3日後 中止4日後 中止6日後 中止8日後 中止14日後 中止22日後	高血圧にて他医院通院。オルメサルタンメドキシミル、ロラゼパム、フルボキサミンマレイン酸塩、ピタバスタチンカルシウム投与開始。 朝の高血圧、体のだるさで当院来院、膀胱炎症状あり、オルメサルタンメドキシミル 20mg、ピタバスタチンカルシウム 1mg、本剤 7.5g 投与開始。フルボキサミンマレイン酸塩、ロラゼパム投与中止。 不眠のため、フルボキサミンマレイン酸塩 25mg、ロラゼパム 0.5mg×2 追加投与。 ロラゼパムは0.5mgのみで、眠れるようになり、柴胡加竜骨牡蛎湯 7.5g を追加。 胃の調子が悪い、尿が赤いとのことと来院。 薬剤中止し、茵陳五苓散 7.5g 投与開始。 変化なし。 だるさはあるが、おかゆが食べられるようになる。 食欲がでてきた。茵陳五苓散を梔子柏皮湯 6.0g へ変更。 元気が出てきた。 自覚症状改善している。トランスアミナーゼの改善がなく他病院へ紹介入院。 トランスアミナーゼ改善傾向。 退院。								
臨床検査値													
				投与開始日	投与31日目	投与32日目 (投与中止日)	中止3日後	中止4日後	中止7日後	中止9日後	中止11日後	中止14日後	中止20日後
AST(GOT) (IU/L)				22	669	821	944	961	1057	906	692	457	147
ALT(GPT) (IU/L)				23	816	892	1084	1069	1181	1122	969	719	335
Al-P (IU/L)				326	2208	2166	2091	2084	1835	1520	1318	1054	822
γ-GTP (IU/L)				39	359	338	298	282	226	187	-	111	96
総ビリルビン (mg/dL)				0.8	3.7	4.2	4.8	4.5	6.5	6.7	4.9	2.6	1.6
直接ビリルビン (mg/dL)				0.2	2.9	3.3	-	3.5	5.5	5.0	3.7	2.0	1.2
LDH (IU/L)				200	388	431	436	454	451	387	362	253	184
Ch-E (IU/L)				374	296	296	322	326	315	349	336	303	370
ウィルスマーカー						DLST							
				中止4日後						中止24日後			
HA 抗体価 IgM				0.2(-)				竜胆瀉肝湯		陽性(S. I. :15.6)			
HBs 抗原定量-MAT				LT 8				柴胡加竜骨牡蛎湯		陽性(S. I. :32.8)			
HCV 抗体価 (3rd)				0.053(-)									
併用薬：柴胡加竜骨牡蛎湯、オルメサルタンメドキシミル、ピタバスタチンカルシウム、フルボキサミンマレイン酸塩、ロラゼパム													